

<p>教科：自立活動</p>	<p>キーワード： 注視, 追視</p>
	<p>教材名：『 落ち葉サーキュレーター 』</p> <p>特徴：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 落ち葉が舞い上がる様子を一定時間継続して提示することができる。</li> <li>• 中に入れるものを工夫することで、様々なものを風に乗せて動かすことができる。</li> </ul>
<p>使用目的</p> <p>落ち葉が舞う様子に気づき、注視したり追視したりすることができるようにする。</p>	
<p>使用方法</p> <p>サーキュレーターの風が出る面を上向きに調節し、プラスチック板（ペットエース）を丸めた筒を取り付け、内部に落ち葉に見立てた花紙を入れる。筒の上部に蓋（ざるや餅焼き網）をして、サーキュレーターの電源を入れ、送風する。</p> <p>使用事例：</p> <p>自立活動（せいかつ・きせつ）の授業で、「落ち葉に気付いたり注視したりする」という目標のある児童に対して使用した。</p>	
<p>備考（準備物等）：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 教材の配置場所によっては延長コードが必要。</li> <li>• サーキュレーターのサイズ（大きい物や小さい物）を変えることで、児童の車いすの高さや視線の位置に応じた教材を作ることができる。</li> </ul>	